

風が清々しく心地よい季節となり、外の景色も彩が鮮やかになる5月はどこか旅行にでも出掛けたくくなります。今年のゴールデン・ウィークは10連休のこともあり近間、遠方へと鉄道を利用して、快適な旅行を楽しまれる方も多いのではないのでしょうか。鉄道が快適なサービスを提供し続けるためには、絶えずさまざまな鉄道固有の現象の解明が必要であり、研究開発に日々研鑽を続けています。

そこで今月は、「鉄道の固有現象の解明」を特集しました。電

力、環境、車両、軌道といった各分野において、固有現象を解明することにより、安全性・快適性の向上、環境への調和などを達成するためのこれまでの取り組みについて、その研究開発成果を紹介しました。

さて次号では、「鉄道のヒューマンサイエンス」を特集します。鉄道システムに関わる人のヒューマンエラーの防止だけでなく、運転支援や旅客の利用環境の改善などの研究開発成果について紹介する予定です。(M. T.)